



KONICA MINOLTA

## コニカミノルタグループ AIの利活用に関する基本方針

### 基本的な考え方

私たちは「Imaging to the People」を経営ビジョンに掲げ、「人間中心の生きがい追求」と「持続的な社会の実現」を目指しています。そして、このビジョンを実現するために、AI（人工知能）の技術開発と社会実装に取り組んでいます。一方で、AIの誤った利活用はプライバシー侵害や人権侵害等を始め、様々な法的・倫理的な問題を生じうることを認識しています。

私たちは人間中心のより良い社会を実現するため、AIの適正な利活用を進めることを目的として、本方針を策定します。

### 本方針の適用範囲

本方針は、コニカミノルタ株式会社と、議決権の過半数の保有、経営陣の過半数の派遣、又は、契約などにより、コニカミノルタ株式会社が実質的にその意思決定機関を支配している会社（以下これらを併せてコニカミノルタグループといいます）並びにそれらの役員及び従業員に適用されます。また、本方針は、コニカミノルタグループがお客様に提供する製品、サービスにAIが利活用される場合だけでなく、コニカミノルタグループ内での研究開発、生産、販売等にAIが利活用される場合にも適用されるものとします。

コニカミノルタグループは、本方針に則り、社内のガイドラインやルール等を定め、運用してまいります。

### 基本方針

#### ・人々が生きがいを感じられる社会の実現

私たちは、AIが人の主体的な意思決定と能力発揮を支援するためにあることを認識し、AIを利活用して多様な価値を創出し、人々が生きがいを感じられる社会づくりに貢献します。

#### ・安全/安心の確保

私たちは、AIの利活用において、意図しないAIの作用により社会・人に悪影響を及ぼすことのないよう、安全性の確保を優先し、リスクに配慮した適用と運用に努めます。また、私たちは、AIの利活用により個人情報の誤った利用・漏洩等がないよう、個人のプライバシーを尊重し、セキュリティの確保に努めます。

#### ・公平性の尊重

私たちは、AIの判断が偏りを持ちうること、それにより公平性をそこなう危険性があることを認識し、AIの利活用により社会に差別をもたらさないよう取り組みます。

#### ・透明性の追求と説明責任

私たちは、AIによる判断プロセスに不透明性が内包されていることを認識し、その利活用における透明性を高め、社会に対して誠実かつオープンに説明責任を果たすことに努めます。

#### ・ステークホルダーとの共創

私たちは、AIを取り巻く環境・価値観や、パートナーシップの拡大などビジネスのあり方が変化し続けていることを認識しています。AIの利活用の推進にあたっては、顧客やパートナーなど多様なステークホルダーと対話し相互に理解を深めるとともに、グローバル企業として各国/地域の法律や行政が発する規制等を遵守し、公正かつ調和のとれたAIの利活用を追求します。

#### ・人財の育成

私たちは、AIを開発・運用する人財の育成に加えて、本方針の背景にある課題や価値観を広く共有し、公正なAIの利活用を推進し、よりよい社会の実現に貢献できる人財の育成に努めます。

2022年4月1日  
コニカミノルタ株式会社  
代表執行役社長 兼 CEO

大幸利充